

算数オンライン塾 5月7日の問題 ー規則性ー

ある菓子工場の直売店では、定価が1個200円の菓子を、客が買った個数によって値引きして販売しています。1個の売り値の決め方は、25個以下のときは定価のまま、26個から45個までは1個増えるごとに売り値が5円ずつ安くなり、46個以上の場合は45個のときと1個の売り値は同じものとしします。

例えば26個買うときの代金は $195 \times 26 = 5070$ （円）、27個買うときの代金は $190 \times 27 = 5130$ （円）となります。[表1] は個数、売り値、代金をまとめたものです。最大で50個まで買うことができるものとするとき、次の問いに答えなさい。

[表1]

個数	売り値	代金
25	200	5000
26	195	5070
27	190	5130
⋮	⋮	⋮
50	ア	イ

- (1) [表1] の (ア) (イ) にあてはまる数をそれぞれ求めなさい。
- (2) 25個以上買う場合、代金が一番安くなるのは何個のときですか。それらをすべて求めなさい。答えが2つ以上になる場合は、「2、3」のように、答えと答えの間に「、」をつけなさい。
- (3) 25個以上買う場合、代金が一番高くなるのは何個のときですか。それらをすべて求めなさい。答えが2つ以上になる場合は、「2、3」のように、答えと答えの間に「、」をつけなさい。

【式と考え方】

(1)	ア		イ	
(2)				
(3)				